

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	学校教育課	事業No.	267
事務事業名		学校保健事業	会計	一般会計	
			事業区分	経常	実施区分 継続
			開始	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			学校保健安全法	
事業目的	対象	市内小中学校の児童・生徒			
	意図	健康の保持増進を図る。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)		
	医師会等と連携し、児童生徒職員の健康保持及び学校の保健管理を行うため、以下のことを行いました。 ・学校医、薬剤師の配置 ・児童生徒定期健康診断の実施、及び就学時健康診断の実施 ・結核対策委員会の開催 ・日本スポーツ振興センター災害給付制度、全国市長会の保険加入 ・保健備品、器具、医薬材料の購入等		学校医等報酬				28,153		
			児童・生徒等諸検査、保健指導等				12,166		
			児童・生徒災害共済賠償保険掛金				8,187		
			医薬材料、保健備品ほか				6,528		
			学校保健会負担金				35		
その他の経費					0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度			
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	定期健康診断実施校	校	28	28	28	28	28	28	
1年度決算(千円)	予算額	58,064	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額	55,069	(国) 小学校へき地児童生徒援助費等補助金 (1/2、1/3) 163千円 (国) 中学校へき地児童生徒援助費等補助金 (1/2、1/3) 61千円 (そ) 結核対策委員会負担金(他町村分) 239千円 (そ) ふるさと寄附金 3,200千円						
	財源の状況	国庫支出金	224						
		県支出金	0						
		地方債	0						
		その他	3,439						
一般財源	51,406								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	2	1	10	6	20,423	20,039	学校保健指導事業費
2	1	10	2	2	10	13	16,961	15,826	学校保健対策事業費
3	1	10	3	1	10	5	10,016	9,775	学校保健指導事業費
4	1	10	3	2	10	12	10,664	9,429	学校保健対策事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		学校保健安全法に規定される児童生徒職員の健康保持及び学校の保健管理が必要なため、学校医を配置し、児童生徒並びに職員の諸検査を行いました。また、保健室に必要な備品や医薬材料を配置しました。 児童生徒の検診・諸検査実施後は、個別の健康指導や受診勧奨などのアプローチが必要なケースの関わりについて、関係機関を交えての課題解決に向けての取り組みが必要です。							
上記の課題解決のための有効策		学校医、養護教諭との情報共有・連携による取り組みが必要です。							
次年度に向けての取り組み		学校医の配置、備品・医薬材料の配置等により必要な保健管理を継続します。 学校医・養護教諭等との情報共有・連携を密にして、児童生徒の諸検査実施後の適切な指導を行う環境づくりに取り組みます。							